

<p>(企業名)</p> <p>株式会社地方創生推進協同機構</p>	<p>対応可能社数の目安</p> <p>5社</p>
<p>(支援の概要)</p> <p>中小機構の中小企業アドバイザー、自治体国際化協会のプロモーションアドバイザーとして国内中小企業の抱える課題に数多く向き合ってきた実績があり、シンガポールでは食品卸業、ヘルスケア販売用品販売事業を自社資本で経営しており、現地で求められている日本製商品の把握が可能です。また、マレーシア（クアラルンプール）での外食産業への食品卸業を自社物流網で運営しており、現地で求められている日本製食材の輸出支援・販路開拓支援ができます。なお、マレーシア KL 日本食タウン “Oishii Town” のリソースを活用し、“フードビジネスの業態開発&amp;海外進出 FS 支援プログラム” を提供しています。さらに、欧州マーケットで数々の販路開拓を手掛けてきた現地スタッフによる、現地3つ星レストランや5つ星ホテルを初めとしたトップブランドとのタイアップや、プロモーションも実現可能です。</p>	
<p>(支援の概要等を紹介する動画) (外部リンクになります)</p> <p>なし</p>	
<p>(支援内容)</p> <p>&lt;シンガポール&gt;</p> <p>シンガポール移住歴7年目になる弊社取締役の人脈やシンガポールと日本に設立している貿易会社、シンガポールで雇用している多国籍スタッフを活用することができる。</p> <p>&lt;マレーシア&gt;</p> <p>現地20社を超える飲食店とのコネクション、現地の物流網があり、輸出商品の通関業務から現地配送、倉庫機能などの体制も整っており、現地法人もあるため、現地の営業マンがきめ細かい輸出対応、商談対応を行うことができる。</p> <p>&lt;フランス、イギリス、ドイツ&gt;</p> <p>当社パリ駐在のスタッフが、スーパー、飲食店（特に星つきフレンチレストラン）などへ日本食品の販路拡大支援を多数行っています。どちらかというと一軒一軒、個別商談支援に強みがあります。</p>	
<p>(支援の特徴)</p> <p>&lt;シンガポール&gt;</p> <p>これまで国内外約400社の販路開拓支援実績で培った海外で商品を売るためのマーケティングやブランディングノウハウを有していることに加え、自社資本で、食品卸業、ヘルスケア販売用品事業を営んでいるため、現地で求められている日本製商品の把握が可能であり、予算をかけ在庫を仕入れマーケティングやブランディングを行い、実際に売り上げを上げているノウハウを有していますので、成果が出せる販路開拓支援が可能です。</p> <p>&lt;マレーシア&gt;</p> <p>弊社子会社が経済産業省北海道産業局や公益財団法人みやぎ産業振興機構から受諾し、マレーシア大手スーパー内に売り場を確保して北海道産品のフェアを実施、また、水産物・水産加工品の現地レストランに対する輸出促進を図った経験より、現地ネットワークを活かした商談、イベント、輸出が可能である。特に、ゼロから企画開発に携わったクアラルンプール大型商業施設内で運営している日本食モールのリソースを活用し、フードビジネスの業態開発および海外進出 FS 支援プログラムを提供できます。</p>	

## <フランス・イギリス・ドイツ>

ヨーロッパのラグジュアリーブランドとのコラボレーションイベントの企画や、富裕層を対象とした販路拡大・マーケティングの支援が提供できます。今後成長が期待される EPA 関連事業において、ミシェラン星付きのパリの高級レストラン及びシェフとコラボレーションや、地域商品のメニュー開発とバイヤー向け商談会などを支援できます。

弊社活動国において、日本製品のブランド UP と現地バイヤーへの購買訴求 → 成約までのワンストップ営業を支援することが可能となっています。

### (どの様な事業者にご利用してもらいたいか)

生鮮食品、加工品、機械、サプリメントを製造している方で、東南アジア（特にシンガポール・マレーシア、フランス）への輸出・販売に興味のある方

### (支援実績の例)

[対象事業者] 2020年12月より支援

ネクストミーツ株式会社 (植物性代替肉の研究、製造と販売)

#### [支援概要]

温暖化対策、そして健康志向の高まりに伴い世界的に需要が急増している植物性代替肉。世界で初めて焼肉型植物性代替肉を開発したネクストミーツ(株)の依頼により、シンガポール市場の開拓を支援。サンプル輸入から製品の英語プレゼン(商品説明及びストーリー)の作成、シンガポール内の市場調査、試食会の開催、インフルエンサーへの声かけ、そしてレストラン開拓を地道に実施。その結果、2021年5月時点で合計10店舗(Aburi-En 9店舗、Yakiniku Like 1店舗)のレストランでの販売開始に成功。最初の発注量は1,000kg。シンガポールメディアでも大きく取り上げられ、Straits Times誌や時事通信シンガポール(右図)など約80を超えるメディアに掲載。

14 April 2021 SINGAPORE JIJ News Bulletin 時事速報

#### ネクストミーツ、和食店で代替肉メニュー提供=健康志向見据え

【シンガポール時事】植物性代替肉の開発を手掛ける新興企業ネクストミーツ(東京都新宿区)は、今月、シンガポールの和食チェーン店「Aburi-En」全9店で焼き肉用代替肉「NEXTカルビ」を使用したメニューの提供を開始した。シンガポールでの商品提供は今回が初めて。13日、現地メディア「インフルエンサー」向けに試食会を開催した。ネクストミーツの代替肉は大豆とエンドウ豆を使用。化学添加物や動物由来の成分は使っていない。豆粉と調味料を分子結合させる自社の特殊技術を生かして、焼き肉用の細切れ牛肉を模したチップ状に成形した。競合他社の多くが代替肉をミンチ状で提供しているのと異なり、繊維の通った肉らしい食感を再現した。著で押すと「肉汁」が染み出す様子も確認できるほか、口に運ぶとやはり肉の風味を感じる。ネクストミーツのマーケティングディレクター、安田哲氏は時事通信の取材に、「水分と調味液の配合テストを何度も重ねてジューシーさを再現した」と説明。成形や食感の研究に約3年を費やしたという。シンガポール市場をめぐっては「日本に比べて植物性代替肉への関心が高い」と分析。購入可能な取扱品の種類も豊富だと話した。ネクストミーツの代替肉はベジタリアンやビーガン(完全菜食主義者)にとどまらず、地球環境改善に関心のある層や、健康志向の高い人もターゲットに据えており、日常の食事メニューの一つとして選ばれられることを目指した。通常の焼き肉用牛肉に比べタンパク質が2倍、脂質が約10分の1の商品もあるという。Aburi-Enでは代替肉を使用した「プレミアムカルビ丼」(13,800シンガポールドル=以下同)、約1150円)、「スタミナカルビ定食」(15,800ドル)の計2種を7月までの期間限定で提供。牛肉や豚肉を使用した他のメニューの中間に価格を設定した。今後はシンガポール国内で飲食店向けの提供を拡大し、将来的な小売販売につなげる考え。安田氏は「レストランなどに足を運んでぜひ一度試してほしい」と話した。



代替肉を使用した「プレミアムカルビ丼」=13日、シンガポール



代替肉のメニューを試食する人たち=13日、シンガポール

[対象事業者] 2018年12月より支援

気仙沼冷凍水産加工業協同組合(水産物、冷凍加工品)

#### [支援概要]

#### 【平成29年度 みやぎ中小企業マーケティング活動支援事業】

公益財団法人「みやぎ産業振興機構」より中小企業商品の海外マーケティング事業を受託し、水産加工品のマレーシア市場におけるマーケティングを実施。マレーシアにおける現地有力レストランチェーン企業、有名和食レストラン、ローカル系高級スーパーなどへの商談及び試食アンケート調査などを実施し、現地バイヤーより宮城県産水産加工品の品質を高く評価される。この事業により、すでにくつかの商品については、現地バイヤーのオファーが来ており、輸出実績に繋がっている。マーケティングを実施した主な商品品目は、ホヤソース、ホヤ醤油、わかめドレッシング、生ズワイガニ、さば旨味噌煮、赤魚みりん漬け、冷凍かつおたたき、冷凍メカジキ、冷凍ぶりたたき、ふかひれ濃縮スープ、サバカレー、他多数。



(問い合わせ先)

電場番号：03-5726-9078

メールアドレス：[info@jrc.asia](mailto:info@jrc.asia)

担当者：庄司岳（しょうじたかし）

(料金表)

対象	サービス内容	価格
・生産者 ・メーカー	<海外販路開拓支援サービス> ■ 海外マーケティング調査 ■ 海外営業代行（専属スタッフ1名付き） ■ オプション：販促資料作成・海外商談会企画/出展サポート	・初期調査費用：30万円/1社 ・営業代行費：10万円~/月 ・貿易代行費：売上×10%~
・地方自治体 ・商工会 ・特産品協会 ・観光協会	<海外販路開拓支援サービス> ■ 上記 BtoB サービスを 10 商品ロットから受託	・初期調査費用：150万円~ ・営業代行費：20万円~/月 ・貿易代行費：売上×10%~

対象	サービス種別	サービス内容	価格（税別）
・地域企業 ・生産者	越境 EC モデル	■ 米国・欧州・中国・ASEAN 各国における越境 EC モデルの運営代行	・初期費用：40万円/1社 ・年会費：30万円/1商品 ・売上歩合：売上×10%~
	海外貿易モデル	■ 米国・欧州・中国・ASEAN 各国の現地拠点を活用した継続的な営業代行/貿易代行	・初期調査費用：30万円/1社 ・営業代行費：10万円~/月 ・貿易代行費：売上×10%~
・地方自治体 ・商工会 ・特産品協会 ・観光協会	越境 EC モデル	■ BtoB サービスを 20 商品ロットで受託	・初期費用：100万円/20商品 ・年会費：500万円/20商品 ・売上歩合：売上×10%~
	海外貿易モデル	■ BtoB サービスを 10 商品ロットで受託	・初期調査費用：150万円/1社 ・営業代行費：20万円~/月 ・貿易代行費：売上×10%~